

志教育の視点	☑かかわる ・ ☑もとめる ・ ☑はたす
--------	----------------------

活動名	登米市立登米小学校での「読み聞かせ活動」
教科・領域等	委員会活動・ボランティア活動
活動学年等	1～3年生の有志
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・登米市立登米小学校の児童を対象に登米高校の生徒が読み聞かせを行うことを通して、他者に貢献する精神を涵養する。 ・地域の高校生に期待されている役割を果たす経験を通して、生徒の自己有用感、自己肯定感の向上につなげる。

【実践内容】

[志教育の視点]

- ・小学生への読み聞かせを通して、学んだことを生かす。(もとめる)
- ・小学生とのかかわりを深め、地域の高校生に期待される役割を果たす。(かかわる, はたす)

[活動の流れ]

- ・登米市立登米小学校の1・2年生を対象に実施した。
- ・本校は図書委員と3年生の選択「発達と保育」受講者のうち、希望する生徒が実施した。
- ・読み聞かせに関する大型絵本については本校所蔵のものに加え、市立図書館の蔵書も活用している。
- ・昨年度は新型コロナウイルス感染症予防の観点から1回の実施となったが、今年度は8回程度実施した。
- ・3年生の選択「発達と保育」受講者にとっては学んだことを生かす場ともなっており、高校生の成長にもつながる。
- ・ボランティアで参加した生徒には保育士や教諭希望の生徒がおり、自分のキャリア探究を考える良い機会となっている。



[夢や志をはぐくむ手立て]

- ・事前説明の段階で目的を伝え、地域の高校生に期待されていることであることを認識させる。(例年、小学校から高評価を頂いている。)
- ・成し遂げることを通して自己有用感を育み、他に貢献しようとする態度や機運を醸成する。